

経営関連学会協議会 2012年度第2回評議員会 議事録

日 時：2013年3月10日（日）12：50～13：40

会 場：明治大学リバティタワー 2階 1022 教室

開会后、報告、協議に先立ち、第1回評議員会議事録の確認が行われた。

〔報告事項〕

1. 「経営学分野の参照基準」について

奥林理事より、参照基準について解説が行われた。参照基準に分野別参照基準があり、すでに3つの学問分野についてまとめられている。経営学分野はいち早く作成されたので、本協議会の皆様の協力に感謝したい。経営学分野の参照基準の内容は、①経営学の内容、②その学修によって何が身につくか、である。また報告書のマークは、これを日本学術会議が正式に認めたという証明である。経営学は4分野からなっている。経営学、経営情報学・経営工学、商学、会計学である。また参照基準は、①設置基準や第三者評価の基準のもととなる「参照基準」である。②これは設置申請する大学に強制するものではないが、経営学とは何か、何が身につくのかについて設置に当たって検討する際に参照すべき基準となる。以上が報告された。

2. 構成学会全国大会開催期日一覧について

現時点では10団体のみ連絡がある。また6団体からは一度も連絡がない。その他は更新されていない。以上が報告された。

3. 評議員、加盟学会事務局名簿の整備について

報告事項3は、報告事項6とともに、西田副理事長より下記の報告があった。リストが不十分で、その改善について協議事項で提案している。構成学会の事務局の所在地は確認できた。9学会が会費未納となっている。以上の報告があった。

4. ニューズレターの発行について

林理事より、3月中の日付で発行できる。これには、奥林理事長離任の挨拶並びに野々山理事長の就任挨拶と評議員からの要望を掲載したい。以上の報告があった。

5. 出版事業について

平野副理事長より、進めているという報告があった。

6. 2012年度年会費の納入状況について

西田副理事長より、報告事項3の通りであり、3月15日を期限とする督促を行っている旨の報告があった。

7. その他

なし

〔協議事項〕

1. 2013年度活動方針、活動計画について

(1) 活動方針（野々山理事長）

- ① 第6回シンポジウムの開催
- ② 講演会の開催
- ③ 出版事業
- ④ ニュースレター第5号の発行
- ⑤ アンケート調査の実施
- ⑥ 加盟学会の2013年度全国大会開催期日・統一テーマ一覧表の作成

以上の活動により、本協議会の使命の発揮と加盟学会の連携強化を進めていきたい。

(2) 活動計画（西田副理事長）

- ① 第Ⅲ期第5回理事会 2013年6月2日（日）10時～12時
第Ⅲ期第3回評議員会 2013年6月2日（日）12時50分～13時40分
第6回シンポジウム「経営学研究と国際発信の強化」
2013年6月2日（日）14時～17時

※会場は明治大学にお願いしたい。

- ② 第Ⅲ期第6回理事会 2014年3月9日（日）10時～12時
第Ⅲ期第4回評議員会 2014年3月9日（日）12時50分～13時40分
講演会またはシンポジウム 2014年3月9日（日）14時

以上、①、②の提案が異議なく了承された。

2. 事務局体制の強化について（西田副理事長）

(1) 事務局業務の委託について

2012年12月1日（土）の理事会で、高橋理事から発議された事務局業務の委託については、株式会社UNIPH（ご担当三井田拓朗氏）に2013年4月1日から委託するよう提案したい。本協議会の運営補助【問い合わせ窓口業務：電子メール、名簿の管理・更新、加盟学会へのメールでの個別・一斉連絡、加盟学会へのメール便・郵送での連絡）、会費請求書・督促状の印刷、出席の取りまとめ（メール）、ホームページの管理】をお願いすることとする。業務委託費は1カ月30,000円（消費税別）とする。ただし、理事会・評議員会の当日補佐、メール便郵送料などは別料金となる。2013年4月1日から9月30日までは、ホームページの管理を原則として行わないため、1カ月20,000円（消費税別）とする。

(2) 議事録の作成について

本協議会は幹事、理事長補佐、副理事長補佐の役職を設けている。これからは、アルバイトではなく、上記の役職者をお願いするのが適当である。今回は、片上理事長補佐をお願いしたい。

以上、(1)、(2)の提案が異議なく了承された。

3. 理事会、評議員会の運営について（西田副理事長）

2013年4月1日から事務局業務を、株式会社 UNIPH（ご担当三井田拓朗氏）にお願いすることになるが、議案の作成など理事会、評議員会の運営は4人の副理事長が協力して行いたいとの提案があった。この提案が異議なく了承された。

4. 2013年度企画（案）について

(1) 第6回シンポジウム「経営学研究と国際発信の強化」について

（星野理事、高橋理事）

このテーマについて見識のある方にパネリストをお願いしたいとの提案があった。シンポジウムの内容はテープ起こしをして文書を作成し、それを本人にチェックしていただく方法で文書化することとしたいとの考えが示された。

また、すでに実施した講演会やシンポジウムの文書化も早期に行うべきだとの意見があった。（奥林理事）

(2) アンケートの実施について（高橋理事）

構成学会の全会員を対象としたアンケートの実施を検討中である。

5. その他

「オンラインジャーナル」について

年2回のオンラインを他の紙面のジャーナル（英文）と共同で行ってはどうか、日本の学会誌は日本語がほとんどで、英語でも投稿できるが日本語の英語への翻訳能力の点で困難なので、この発行は困難だ、また費用が掛かるという意見があった。反面、すべての構成学会を取りまとめて英文のオンラインジャーナルを出すなどが本会の使命ではないかという意見もあった。

Webで行うのが費用が掛からない。またボランティアなので能力の提供は無料である。

各学会の優秀論文を加筆修正して英語化を個人負担で行い、オンラインジャーナルで投稿するという方法がよいという意見があった。

とにかく賛成して検討を始めましょうということで、了承された。

以上